



WDIAI

Women Dental Academy for Implantology

「リモートでも、集い、学び、つながる」

WDIAI 第13回定例会

抄録/講演プログラム

◎日時:2023年2月23日(木・祝) 10:00~12:30

◎ハイブリッド方式

(会場:ストロウマン・ジャパン東京セミナールーム&オンライン)

第 13 回 WDAI 定例会プログラム 【2023/2/23】

10:00 オープニング(柴戸和夏穂先生)

立川敬子会長ご挨拶

10:05 会員発表 (植村美穂先生)

10:25 教育講演 (柴原由美子先生)

11:15 休 憩

11:25 特別講演 (山崎長郎先生)

12:25 クロージング (山村恵子先生)

12:30 終了予定

※講演順番、進行時間などが変更になる場合もございます。予めご了承くださいませ。



WDAI 会長ご挨拶

立川敬子（歯科医師）

東京医科歯科大学大学院口腔再生再建学分野 准教授

東京医科歯科大学 口腔インプラント科

- ・日本口腔インプラント学会 専門医・指導医
- ・日本顎顔面インプラント学会 専門医・指導医
- ・WDAI 会長

「第13回 WDAI 定例会によせて」

ちょうど3年前、急速な新型コロナウイルス感染拡大のため、われわれ WDAI の活動も自粛を余儀なくされました。2020年2月2日に開催した第8回定例会以来、皆様に対面でお会いすることができませんでしたが、この間も4回の定例会を含めリモートでの活動を続けてまいりました。さらに、ホームページのデジタルコンテンツを充実させることで、会員の皆さまのモチベーションの維持をはかりました。そのような経験を通して、実はこのような学びの形も求められている様式の一つではないかと考えるようになりました。そしてこの2023年2月23日、会場参加の人数は制限させていただきましたが、ハイブリッド形式での定例会を開催する運びとなりました。

今回は、実行委員長の柴戸和夏穂先生、準備委員長の山村恵子先生を中心として素晴らしい企画を用意していただきました。運営方法としては、まだまだ検討すべき課題が残されているかと思いますが、今後も魅力ある会に発展させて行くために、ご意見・ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

WDAI 会長 立川敬子



実行委員長ご挨拶

柴戸和夏穂（歯科医師）

船越歯科歯周病研究所 勤務・副院長（福岡県）

- ・日本歯周病学会 歯周病専門医・指導医
- ・WDAI 理事
- ・WDAI 九州支部支部長

ついに、3年ぶりに対面での定例会開催を再開する運びとなりました。もちろん感染対策のため来場人数を制限した、オンラインとのハイブリッド開催ではありますが、ようやく明るい光が差して来たようで、非常に嬉しく思っております。

今回のテーマは、「王道から学ぶ」です。いささか仰々しく思われたかもしれませんが、真意は「王道から本質を学び知る」と言うことです。今や、SNSをはじめ様々な媒体によって、あらゆる分野に関するおびただしい数の情報が日々もたらされています。その状況はコロナ禍を経験し、より加速しました。歯科界においてもまた然りです。学ぶ為のツールは溢れるほど豊富にあり、チャンスは激増した一方で、その中から一体何を選べば良いのか、その選択に迷います。限られた時間の中で、最も効果的な勉強法とは？患者様の将来を支える確実な治療法を学ぶには？その答えが、「王道から学ぶ」なのです。道を極めたエキスパートに教えを乞い、本質を知ることが最も価値のある「学び」ではないでしょうか。そして、まさに王道を極めてこられた山崎長郎先生にご講演を賜る機会を得られましたことは、この上ない喜びであり、気持ちが高揚しております。また、柴原由美子先生も植村美穂先生も共に豊富な臨床経験を踏まえたお話をさせていただきますので、こちらも是非ご期待いただきたいと思います。

最後に、本定例会が、皆様の今後の臨床につながる有意義なものとなりますことを心より祈念しております。

第13回 WDAI 定例会
実行委員長 柴戸和夏穂



準備委員長ご挨拶

山村恵子（歯科医師）

ストローマン・ジャパン株式会社（東京都）

WDAI 理事

第13回の定例会は、初めての試みとしてハイブリッド方式による開催となりました。相変わらずコロナ収束の兆しが見えない中、最近では、旅行に行きたい、遠出したい、友達や親せきに会いたいといった声が世間で高まっています。WDAIも例外でなく、対面だからこそその臨場感を味わいたい、志を共にする人々と交流したい、という声もよく聞かれるようになりました。一方で、感染流行がまだ予断を許さない状況下、盛大に一堂に集うことには不安が残ります。そのようなジレンマの解決策としてハイブリッドで開催されることになりました。私個人の考えになりますが、ハイブリッド開催のイベントは、実際に会場に足を運び参加することが可能であると同時に、遠方にお住いの方や気軽にご自宅で参加なさりたい方がオンライン参加することも可能であり、今後のウィズコロナおよびポストコロナの社会において、新しい理想的なイベント形式の一つとなっていくのではないかと感じています。

さて、今回は柴戸和夏穂実行委員長の下、「王道から学ぶ」という壮大かつ基本的なテーマを掲げています。昨今、インプラントロジーを取り巻く歯科治療には、デジタル・デンティストリーを筆頭に様々な変革の波が押し寄せ、それに伴い膨大な量の情報が氾濫しています。そうした中で、基本に立ち返って王道に学べるこのような機会は大変貴重なのではないのでしょうか。

会場またはオンラインからご参加なさいます皆さまお一人お一人にとりまして、本日の会が明日からの診療の糧となることを願って、微力ながら尽力させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第13回 WDAI 定例会
準備委員長 山村恵子



特別講演

山崎長郎先生（歯科医師）

原宿デンタルクリニック（東京都開業）

- ・日本臨床歯科学会 理事長
- ・日本臨床歯科学会東京支部 最高顧問

「最新の審美・インプラント治療」

～審美と機能の調和をめざして～

【トピックス】

- 審美と機能の調和におけるポイント
- ・ インターディシプナリーアプローチ
- ・ ジルコニア上部構造製作～SAKURA ジルコニア～
- ・ 症例供覧



教育講演

柴原由美子先生（歯科医師）

柴原歯科医院勤務（長崎県）

- ・日本顎咬合学会 認定医
- ・ライフセラピスト
- ・WDAI 会員

患者心理を理解したコミュニケーション・5つのヒント

「何度伝えても伝わらない」「患者さんのモチベーションを上げるのは難しい」など、コミュニケーションの取り方に悩むことも多いのではないのでしょうか。歯科医療において、患者さんの口腔内への興味を引き出し、行動変容を促すことが、全身疾患の回避や健康寿命の延伸に寄与できる、というのは周知の事実です。また、治療終了後の継続来院においても、患者さんとの関係づくりやモチベーションの維持が重要です。そこで、鍵を握っている一つにコミュニケーション力が挙げられます。

以前の私は臨床医として、対応が難しいと感じる場面において、自身の対応不足を省みることなく「この患者さんにはどうせ伝わらない」と諦めていたことがあります。そこで、言葉や心理学を学び実践することで、患者さんの反応や行動が大きく変わることを経験しました。患者心理を理解したうえで関わると、より円滑にコミュニケーションを取れるようになります。

今回は、日常臨床でよく見かける事例を用いて、コミュニケーションで押さえておきたいコツ、どのような伝え方が効果的なのか5つのヒントをお伝えします。また、動機付けに必要な考え方や具体的なフレーズも含めて解説します。患者さんとさらに良い関係を築き、健口へと導く皆様のお役に立つことができれば幸いです。

<講演のポイント>

- ・相手に伝わらない NG 対応
- ・相手の心に響く言葉の選び方
- ・動機付けに必要な要素



会員発表

植村美穂先生（歯科衛生士）

アキモトプライベートデンタルオフィス勤務（神奈川県）

- ・日本歯周病学会・認定歯科衛生士
- ・日本臨床歯周病学会所属
- ・日本臨床歯科学会所属
- ・WDAI 会員

「実践編 インプラントメンテナンス」

21世紀の歯科治療で、インプラント治療は特別なものではなくなっています。インプラント周囲組織を守るのは歯科衛生士の大きな役割の1つです。今回は27年目の歯科衛生士が日常臨床で実際に行っているメンテナンス方法をご紹介します。

何を基準に行うか、使用しているアイテム、理由等、どのような目で診ているのか、時間の許す中で動画を見ながら説明していきたいと思います。個々の患者の特徴や口腔内により個別化した方法で常に調整する必要があります。インプラントメンテナンスには決まりはありません。ですが基準はあると考えています。各クリニックにより使用している機材、材料、時間等は様々ありますが、チェックする項目は同じです。術者の技術や知識の差でばらつきがあってははいけません。誰が行っても同じ結果が出ることが大切です。各クリニックで考えを統一し、バージョンアップしていくことが重要です。

日常臨床でインプラントメンテナンスだけでなく、天然歯、インプラントを含む補綴装置を守り、長期経過観察できる、プロフェッショナル歯科衛生士の参考になればと思います。

【広告】



天然歯のような自然な色調と
高強度・高透過性を両立。



Product Features

- | | | | |
|---------|-------------------|---------|----------------------------------|
| POINT 1 | 歯頸部のほのかな赤味を人工的に再現 | POINT 4 | 曲げ強度1200Mpa以上 |
| POINT 2 | 4層マルチレイヤード | POINT 5 | 16歯(フルアーチ)対応 |
| POINT 3 | 透明度45%以上 | POINT 6 | 厚みは4タイプ
(14mm/18mm/25mm/30mm) |

5 color variations (Shade)

Bleach | Super Light W New | Super Light | Super Light R | Light | Medium

Disc size

●14mm ●18mm ●25mm ●30mm New

一社代理店：東京町田精工セラミックス 販売先：Sakura シルコニアディスク 登録商標登録番号：219620094436

ストローマン・ジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7 三田ペレジェビル 6階

※注専用ダイヤル：0120-418-995 | デジタルサポート：0120-418-320
※総サポート：0120-689-930 | FAX (共通)：0120-418-089

※TEL受付時間 平日9:00～17:00 / デジタルサポート：10:00～17:00
※当自由売場付増額 平日17:00まで

【販売元】

アダマント並木精密宝石株式会社



WDAI

Women Dental Academy for Implantology